

議会一般質問への対応状況について

	質問時期	質問項目	答弁内容	答弁後の対応状況・現在の状況	所管部	所管課
1	平成28年3月	○警察における装備品の備蓄の現状と課題について	<ul style="list-style-type: none"> ・災害装備品等が分散して保管されていることから、災害状況に応じた装備品を選定し、保管場所に出向くこととなり、御指摘のあったような効果的な初動対応を行う上でも、いかに迅速かつ円滑に警察職員への配付や部隊車両への積み込み等が行えるかが課題 ・今後も、災害救助活動等に真に役立つ災害装備品等の選定と計画的な整備を進めるとともに、あわせて災害状況に応じた災害装備品等の保管場所についても継続的な見直しを図る。 	<p>現在、県警察では、警察署の災害装備品等について、各ブロックの基幹防災拠点への分散配置（岐阜ブロックは、平成29年度の岐阜南警察署、飛騨ブロックは平成30年度の高山警察署）を進めておりますが、即応部隊に必要な集中すべき災害装備品等は、保管スペースの関係から岐阜市近郊の庁舎等において、分散して保管・管理を行っております。</p> <p>即応部隊の出動に際しては、迅速かつ効果的な初動対応が求められ、災害装備品等の部隊への配布や車両への積み込みなどに時間を要するなど課題があることから、災害装備品等を集中的に保管・管理できる倉庫については、昨年県内で発生した「平成30年7月豪雨災害」のほか、厳しい災害警備情勢に鑑み、県庁舎の再整備状況を踏まえて防災課の担当者と協議しているところです。</p> <p>（平成30年10月・11月に防災課と協議実施）</p>	警察本部	警備第二課